



問 農業政策課 ☎ 内線1512

多面的機能支払交付金とは

農地、水路、農道などの地域資源を、農業者と地域住民が自主的に“共同活動で”保全管理している活動組織に対して交付する制度です。

手続きの概要

①活動組織の設立、②活動計画の作成、③総会の開催・承認などが必要です。

交付金の主な活用内容

田んぼのあぜ道の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動

田んぼや畑は作物を育てるだけではなく、洪水防止や生物の生息空間の提供、美しい風景の形成など、さまざまな働き（多面的機能）があります。この多面的機能が発揮されるように、国・茨城県・

牛久市では「多面的機能支払交付金」により地域の共同活動を支援しています。良好な農業・農村環境の維持のため、地域での積極的な活動をお願いします！



▲詳細は市ホームページへ

農業・農村に関する地域の共同活動を支援します
多面的機能支払交付金を
ご活用ください



地域包括支援センターだより さすエール Vol.27

〓 お気軽にご相談ください! 〓

地域包括支援センターは、地域にお住まいの高齢者やそのご家族の暮らしや健康に関わるさまざまなお困りごとにお応えするために設置された総合相談窓口です。

早期に防ごう 高齢者虐待②

前回(8月1日号)は、どのような状態が高齢者虐待にあたるのかご説明しました。今回は、「高齢者虐待の要因」についてご説明します。

高齢者虐待はどの家庭でも起こる可能性がある身近な問題です。右図のように、高齢者や虐待者だけでなく周囲の環境など、複雑な関係が影響しあって起きています。

地域との繋がりが薄れることで、介護者が誰にも相談することができず、気づいたら虐待していたという場合や、高齢者自身も虐待されていることが認識出来ない場合もあります。

介護を一人で行うものにせず、地域全体で高齢者や介護をしている家庭を優しく見守り、声掛けを通して、地域で支えるものにしましょう。

社会環境の要因

- 地域からの孤立
- 単身・老老介護
- 適切な医療・介護サービスに繋がっていない

虐待者の要因

- 介護負担による疲れ
- 介護について相談する人がいない
- 介護者に病気や障害がある
- 介護に関する知識不足
- 経済的に余裕がない 等

虐待

高齢者の要因

- 病気や障害
- 意志の決定や表出が難しい
- 虐待行為への慣れや諦め
- 経済的に余裕がない 等

▼ もし、虐待かな？と少しでも感じる事があれば、地域包括支援センターへご連絡ください ▼

ご相談は
こちら

牛久市地域包括支援センター

☎ 878-5050 FAX 871-0540

牛久市中央3-15-1市役所分庁舎内 牛久市社会福祉協議会

牛久市地域包括支援センター博慈園

☎ 871-5110 FAX 871-0606

牛久市女化町253-2 社会福祉法人博慈会